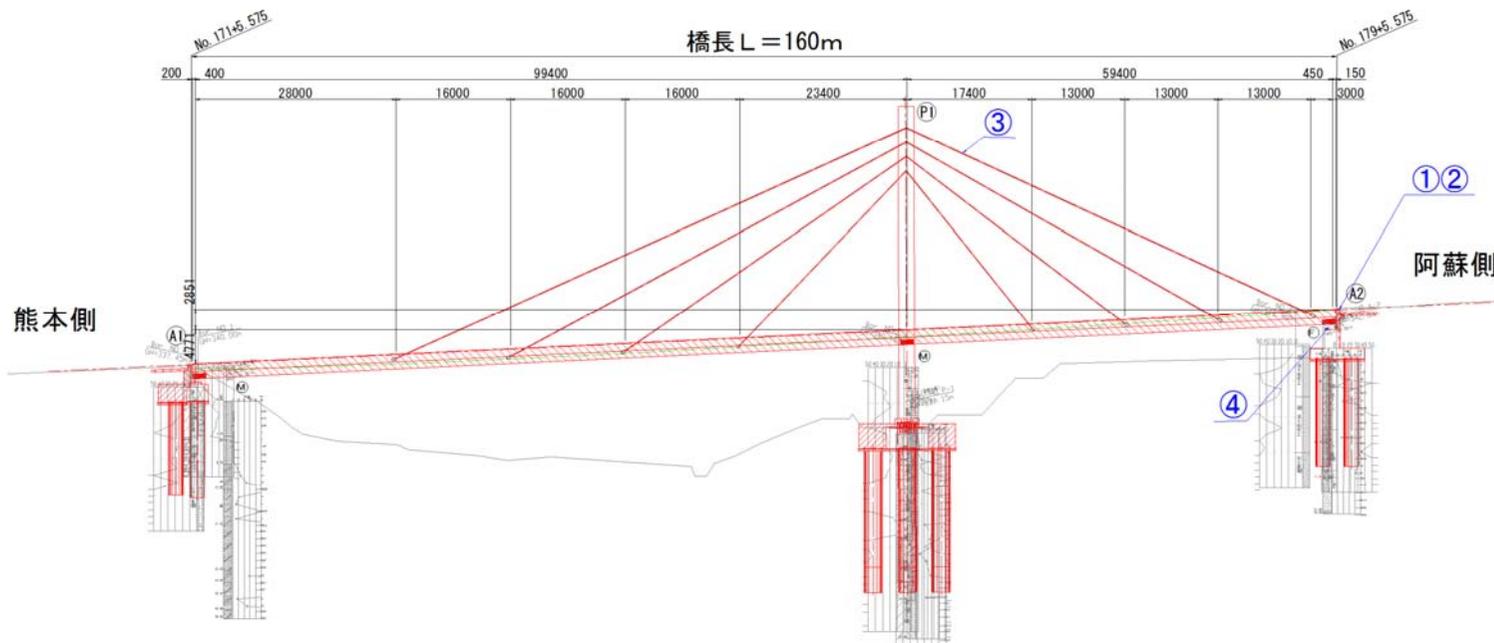


- 上部工の横移動、ケーブル損傷、支承・伸縮装置破損、下部工のひび割れ等の損傷が生じています。
- 対策は、上部工移動、ケーブル交換、増し杭補強、支承および伸縮装置の交換等を行います。

(2径間連続鋼斜張橋 H10年架設、橋長:160m)





仮設工の鋼矢板打設